

2016年7月1日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

健康経営の推進について

～健康経営宣言と健康経営推進最高責任者の選任～

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、創立90周年を機に、今後社員の健康管理を経営的な視点で考え、健康課題により主体的に取り組む「健康経営」を推進していきます。導入にあたり、「NOMURA健康経営宣言」を採択し、尾崎哲代表執行役グループCOOを「健康経営推進最高責任者」に選任しました。

「NOMURA健康経営宣言」

野村グループの最大の財産は、人材です。社員一人ひとりが自らのもつ能力や個性を十分に発揮し、活躍するためには、心身ともに健康であることが重要です。

この理念のもと、野村グループは社員の健康保持・増進を経営的な視点でとらえ、主体的に取り組んでいきます。

当社は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会ゴールド証券パートナーとして、アスリートの応援はもとより、各種スポーツイベントへのグループ社員の参画を促すことなどを通じ、社員の健康に関する意識を高める取り組みを進めています。4年後の東京2020オリンピック・パラリンピック、そして2025年の創立100周年に向けて、当社は社員の健康保持・増進に組織的かつ積極的に取り組んでいきます。

また、野村証券株式会社(代表執行役社長:永井浩二)では、健康経営を推進するにあたり、社員の健康状態を可視化し、健康課題を把握するため「健康白書」を作成しました。健康白書で指摘を受けた健康課題に対して効果的な施策を講じることで、社員の健康保持・増進に向けた取り組みを強力に推進していきます。

以上